

## ウクライナからの避難者への支援の状況

### 1 要 旨

県では、ウクライナからの避難者に対して、本県で安心して暮らすことができるよう、多文化共生課に相談窓口を設ける等の支援を行っている。支援に当たっては、避難者に寄り添った内容となるよう、ニーズを適確に聞き取り、市町や民間団体等と連携を図っている。

### 2 来静した避難者の概要と対応状況

8月1日(月)時点で、30人が来静。未公表の1人を除き、在留資格を「特定活動」に変更。

No.	対応	避難者の人数等
1	県・静岡市	3人(8歳、11歳、14歳の男性)、静岡市在住のウクライナ人妻の子ども
2	三島市	4人(62歳、37歳の女性、13歳、3歳の男性)、三島市在住のウクライナ人の親族
3	静岡市	2人(30歳の女性、10歳の男性)、静岡市在住のウクライナ人の親族
4	富士市	2人(60代と30代の男性)、富士市在住の日本人の知人
5	県・御殿場市	4人(35歳、20歳、12歳の女性、13歳の男性)、東京都在住のウクライナ人の知人
6	浜松市	3人(31歳の男性、29歳、9か月の女性)、浜松市在住者の知人
7	清水町	2人(60代の男性、60代の女性)、清水町在住者の親族
8	藤枝市	2人(40代、14歳の女性)、藤枝市在住者の知人
9	県・御殿場市	5人(50歳、45歳、37歳、24歳、20歳の女性)、上記5の避難者の知人
10	静岡市	1人(20代の女性)
11	浜松市	1人(20代の女性)、オイスカ開発教育専門学校が受入れ。
12	(未公表)	1人

### <市町別一覧>

市町名	男 性	女 性	合 計
静岡市	4	2	6
浜松市	1	3	4
三島市	2	2	4
富士市	2	—	2
藤枝市	—	2	2
御殿場市	1	8	9
清水町	1	1	2
(未公表)			1
合計	11	18	30

### 3 県相談窓口の対応状況（3月15日～8月1日）

相談等件数 64件（住宅等支援の希望 11件、援助の申入れ 43件、その他 10件）

### 4 避難者への支援

以下のとおり、官民連携の上、衣食住に係る支援を行っている。

区分	支援の内容	利用実態
住まい	県営住宅（13市）を40戸程度、公営（市町）住宅を50戸程度提供可能	静岡市営住宅1戸に3人、富士市営住宅1戸に2人、御殿場市営住宅3戸に9人居住
食料	<ul style="list-style-type: none"> <li>静岡県共同募金会がNPO法人フードバンクふじのくにを通じて食支援を実施</li> <li>一般社団法人静岡缶詰協会加盟各社から、静岡県共同募金会を通じて、食品（缶詰、飲料等）を支援。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>静岡市の2組、三島市、富士市、藤枝市、清水町を支援中</li> <li>各避難者に提供</li> </ul>
生活	<p>&lt;言葉の壁の解消&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>音声自動翻訳機（ポケトーク）を提供 （㈱アイザワコーポレーションから50台寄贈）</li> <li>ウクライナ語通訳を確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>静岡市、三島市、富士市、御殿場市、清水町の避難者及び受入小学校及び中学校に提供</li> </ul>
	<p>&lt;生活家電等&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>静岡ガス㈱が、ガスコンロを無償貸与</li> <li>県職員互助会が所有する生活家電を無償貸与</li> <li>ソフトバンク㈱がスマートフォンを無償貸与</li> <li>良品計画㈱（無印良品）が生活物資を提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>静岡市、御殿場市への避難者に貸与</li> <li>希望する避難者に提供</li> <li>※提供に向けて調整中</li> </ul>
	<p>&lt;生活資金&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「ウクライナ希望のつばさSHIZUOKA」が一世帯10万円の一時的提供を開始</li> <li>日本財団が渡航費・生活費・住環境整備費を支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>順次、一時金を提供</li> <li>各避難者に制度を周知</li> </ul>
	<p>&lt;その他&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国（出入国在留管理庁）が、避難者が希望する物資やサービスについてマッチングを行う「ウクライナ避難民支援サイト」を開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各避難者に制度を周知</li> </ul>
	<p>&lt;教育&gt;</p> <p>受入市町が各市町教育委員会と方針協議の上、支援中。</p>	静岡市の4人を地元小学校及び中学校で受け入れ。
	<p>&lt;医療・福祉等&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>医療福祉子育てについて、他の外国人県民と同様のサービスが受けられるようウクライナ語対応など環境を整備。</li> <li>ロシア人・ウクライナ人に対する誹謗中傷や差別の防止対策として、県のSNS・HPに県民向け啓発メッセージや動画を投稿・掲載</li> </ul>	
生活相談	「静岡県多文化共生総合相談センター かめりあ」での相談対応	ロシア人への誹謗中傷を含め相談実績なし